

ご注文前に必ずご確認ください。

ご注文をお考えの前に、部屋のサイズや給排水の位置など、自分の部屋にキッチンが取り付けられるのかどうかいくつかご確認いただきたいポイントがございます。せっかくのキッチンも、取り付けができなかったということがないように、必ずご確認ください。

ご注文前のご確認事項

CHECK 1

キッチンがいつごろ必要か確認しましょう。

ご注文確定後に製作行程に入る関係上、約60日程の製造納期をいただいています。新築やリフォームの場合、建築工事請負業者に適切な時期をご相談ください。

CHECK 2

搬入経路は確保できていますか？

通常のシステムキッチン同様に組み立て式ですが、ワークトップやシンクユニットなど大きなパーツが含まれています。搬入口や搬入口から設置場所までの経路に十分なスペースが確保できているか、確認しましょう。

CHECK 3

設置予定場所について、以下のポイントを確認

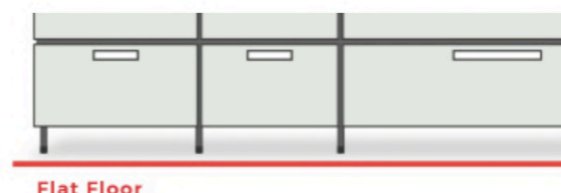
横幅(間口寸法)

キッチンが設置できるスペースを確認しましょう。キッチンの設置には、キッチンの寸法ぴったりではなくクリアランス(施工上のゆとり幅)が必要です。



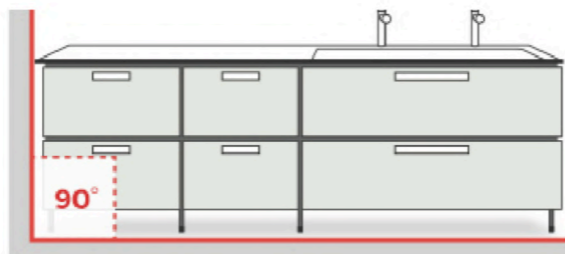
床の水平

床が水平に仕上がっているか確認しましょう。Air Flow (エアフロー) 構造を採用しているため、多少の床の起伏は調整が可能です。設置の安定感や水の流れなどにも影響しますので、床面は水平かどうかご確認ください。



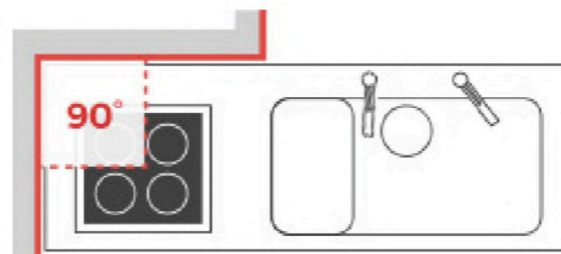
壁の垂直

壁が垂直に仕上がっているか確認しましょう。壁が垂直でない場合には、壁とキッチン間に隙間ができるなど正しくキッチンの設置ができません。



コーナーの直角度

設置する場所に角がある場合は、90度の直角に仕上がっているか確認しましょう。コーナーが直角でない場合には、壁とキッチン間に隙間ができるなど正しくキッチンの設置ができません。



窓枠や建具の位置と寸法

壁面が寸法通りに仕上がっていても、窓枠やドアの建具、廻り縁などの関係で仕上がり寸法が異なってくる場合がありますので、事前に確認しておきましょう。



取り付け下地の位置及び寸法

ユニットの固定には壁や床にしっかりと固定できる下地が必要です。横幅やレイアウトによって異なりますので、施工説明書にてご確認ください。

床や壁の仕上がり

ユニットを脚で支えるAir Flow (エアフロー) 構造を採用しています。壁や床は設置後も露出しますので、床材や壁材などで仕上げておく必要があります。

CHECK 4

図面通りに設備工事が事前にできているか、以下のポイントを確認

必要な給水、給湯、排水、ガス、電気の位置と接続方法

キッチンには様々な設備が伴います。給水、給湯、排水、ガス、電気などの必要な設備はキッチン設置前に事前に所定の位置に準備しておく必要があります。

レンジフード用の開口位置と寸法

レンジフードは直径150mmのダクトを経由して外部に排気するシロッコファン方式を採用しています。必要位置にダクトを準備しておく必要があります。

ガスの種類、電圧

加熱機器にガスを選んだ場合は、「ガス種」の指定が必要です。プロパンガスの場合は「LPG」、都市ガスの場合は地域によって供給されているガス種が異なりますので、事前に確認しておく必要があります。また、IHヒーターを選んだ場合は、200Vの電圧の配線が必要です。

加熱機器の安全を確保するための

設置位置・距離

各地域の火災予防条例に準拠したレンジフードのコンロの設置場所と、可燃物の離隔寸法をご確認ください。

CHECK 5

お受け取りはどこで？

キッチンの納品は車上渡しになります。お受け取りには複数名の荷受人員が必要です。大きな荷物になるので、荷物が置いておける場所を確保しましょう。また、設置場所までの搬入や梱包材の引き取りは行いませんのでご注意ください。

CHECK 6

施工の手配はできていますか？

システムキッチンを使えるようにするためには、施工業者による組立施工の必要があります。当社取付施工オプションをご購入頂くか、最寄りの施工業者等にご相談ください。